

成果の説明書

(氏名) 伊藤宣広	(学部) 経済学部
1 重要事項 [未公刊の成果] ・新たな著書の執筆準備を進めた。 ・中矢俊博『ケインズ経済学研究－芸術家ケインズの誕生を探る－』（同文館出版）の書評を執筆した（『経済学史研究』掲載予定）。 ・『ケインズ全集』の翻訳を進めた（継続中）。 [その他] 2019.06.02 経済学史学会全国大会（福岡大学）で仲北浦淳基氏の報告「D.H.ロバートソンの分配論」に対する討論者を務めた。 2019.07.06 経済学史研究会（関西学院大学）で小峯敦氏の報告「ケインズ革命とは何か——マーシャルからケインズへ」に対する討論者を務めた。 2019.12.01 ケインズ学会（明治大学）でシンポジウム「ヴェルサイユ体制下におけるケインズの諸活動——制度・政策・国際金融システム・芸術」に関する討論者を務めた。 2019.07.14 高崎経済大学オープンキャンパスで模擬授業を行った。	
2 その他の事項 群馬司法書士会綱紀調査委員予備委員を務めた。	
3 次年度以降の計画・抱負 2020 年はアルフレッド・マーシャル『経済学原理』刊行 130 周年にあたり、マーシャルに関する研究を進めたい。 また、継続中の翻訳作業も進めていきたい。	